

長崎警察署協議会令和6年度第3回会議議事概要

日 時	令和6年10月29日(火) 13時30分～15時40分
場 所	長崎警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 林田会長 唐島委員 近藤委員 新屋委員 岳野委員 平田委員 松尾佳苗委員 松尾琴美委員 三田村委員</p> <p>2 警察署 多田署長 山口副署長 森重刑事生活安全官 東警務課長 江頭生活安全課長 犬山地域課長 蒲川交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 令和6年度第2回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり署長から説明があった。</p> <p>(1) 「夏休み期間中における子供の安全対策の推進」について ア コンビニエンスストアと連携した児童対象の不審者対応（駆け込み）訓練を実施した。 イ 声掛け事案に対する広報、警戒及び行為者特定活動を実施した。 ウ 学校等における不審者対応訓練及び防犯教室を実施した。</p> <p>(2) 「夏季期間中における交通対策の推進」について ア 広報啓発活動を推進した。 イ 各種イベントにおける交通対策を実施した。 ウ 豪雨災害に伴う交通対策を実施した。</p> <p>(3) 「薬物対策に係る広報活動の推進」について ア 各種会議における広報活動を実施した。 イ キャンペーンにおける広報活動を実施した。 ウ 薬物乱用防止教室を実施した。</p> <p>2 令和6年7月から9月までの業務重点推進結果について 次のとおり、署長から説明があった。</p> <p>(1) 少年の非行防止活動の推進 ア 街頭補導活動の推進 イ 少年の喫煙防止対策 ウ 薬物乱用教室の実施</p> <p>(2) 精霊流し等各種イベントにおける雑踏事故の防止</p> <p>(3) 事件検挙の推進 ア 生活安全課関係 イ 刑事第一課関係 (ア) 窃盗事件の検挙状況 (イ) 凶悪・粗暴・性犯罪等事件の検挙状況 ウ 刑事第二課関係 (ア) 知能犯関係の検挙</p>

<p>会議の状況</p>	<p>(イ) 組織犯罪対策関係の検挙 エ 交通課関係 (ア) 交通違反関係の検挙 (イ) 交通事故関係の検挙 (4) ニセ電話詐欺対策の推進（被害防止・検挙） ア 被害防止 (ア) 年金支給日における防犯キャンペーンの実施 (イ) 被害防止広報グッズの作成 (ウ) ニセ電話詐欺被害防止講話の実施 (エ) 自動通話録音（警告）機（撃退機）の設置 (オ) 被害防止功労者に対する署長感謝状等の贈呈 イ 検挙状況 (5) 総合的な交通事故抑止対策の推進 (6) 台風期に伴う災害警備諸対策の推進 ア 関係機関との連携及び災害広報活動の推進 イ 各種訓練の実施 ウ 災害警備状況</p> <p>3 業務重点推進計画について 次のとおり、署長から説明があった。 (1) 年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進 (2) 各種行事に伴う雑踏事故防止対策の推進 (3) 事件検挙の推進 (4) ニセ電話詐欺対策（被害防止・検挙）の推進 (5) 交通事故抑止対策の推進</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 関係機関と連携した交通安全対策の推進 マナーを含めた交通安全対策が必要であることから、関係機関と連携して交通安全対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 詐欺及び闇バイトの被害・加担の防止に向けた活動の推進 詐欺被害防止や闇バイトの仕組みを広報することなどにより、犯罪の被害に遭ったり、犯罪に加担したりすることを防止する活動を推進してもらいたい。</p> <p>3 年末年始における高齢社会総合対策の推進 防犯を含めた高齢者世帯の安全確保のため、総合的な高齢者対策を推進してもらいたい。</p>